



# 七色の虹



富士市立富士中央小学校  
学校だより 臨時号  
令和6年10月吉日

晩秋の候、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。学校におきましては、後期の生活も始まり、学習や運動に集中する子供たちの姿が、毎時間見られています。

4月に6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果も公表されました。本校におきましても、子供たちの結果を分析し、考察した上で、これからの学習に生かしていきます。

## 《全国学力・学習状況調査とは》

全国学力・学習状況調査は、小学6年生と中学3年生を対象に行われている調査です。

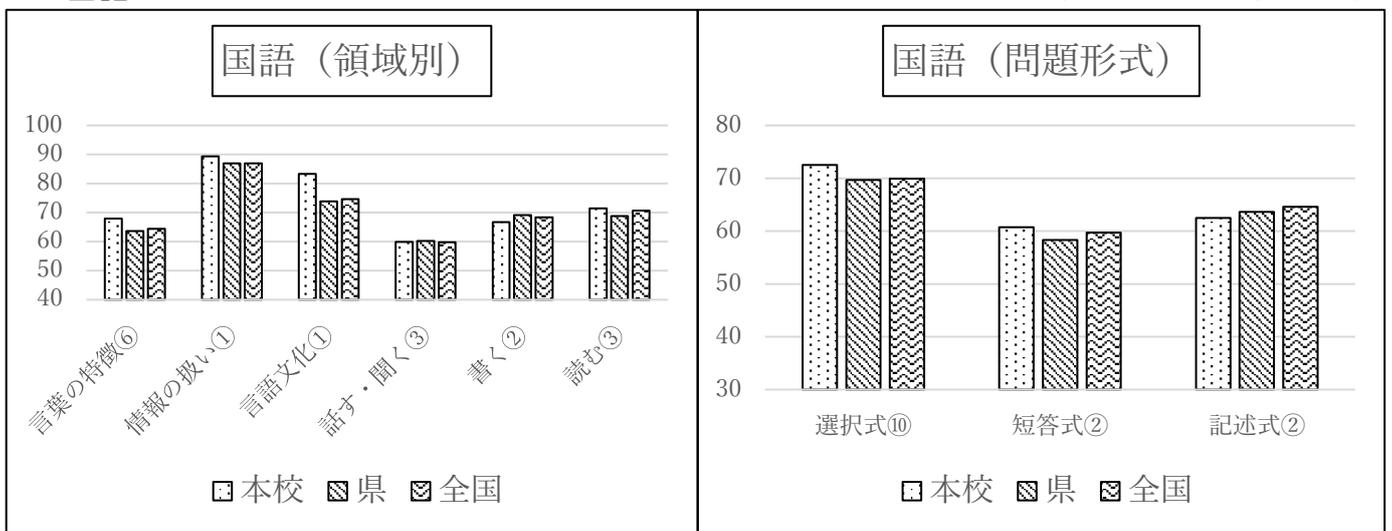
文部科学省や教育委員会が、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることが目的です。また、学校には、本調査の結果を子供への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てることが求められています。

この調査は、「教科に関する調査」と、「生活習慣や学習環境に関する質問紙調査」で構成されています。「教科に関する調査」は、知識・技能、思考力・判断力・表現力等は、相互に関係し合いながら育成されるものという新しい学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎知識と活用力を一体的に問うように構成されています。

## ◇本校の調査結果と課題

### 1 国語

(グラフの○数字は設問数)



領域別のグラフが示す左側の3つ「知識及び技能」に関する問いにおいては、全国や静岡県の前を上回りました。しかし、「書くこと」や「記述式の問題形式」の問いでは、全国や静岡県の前を下回る結果となりました。

正答数分布でみると、平均正答数の割合は全国や静岡県とほぼ同じですが、14問中12問以上正答の児童の割合は本校35.7%、全国30%・静岡県28.5%と全国や静岡県よりも上位層が多いことが分かります。

### <高い結果が得られた問題>

○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができるか  
(本校83.3% 全国74.6%)

○話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうか  
(本校82.1% 全国75.9%)



<高い結果が得られた問題>

○計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうか (本校 63.1% 全国 56.9%)

<結果が下回った問題>

- ・直方体の見取図について理解し、かくことができるかどうか (本校 78.6% 全国 85.5%)
- ・示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できるかどうか ※下記参照 (本校 39.3% 全国 49.3%)



5-(4)

示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く問題

桜の開花予想日の求め方

① 2月1日から、毎日の最高気温の数をたしていく。  
② 毎日の最高気温の数をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。

日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
最高気温(度)	21	20	15	14

上の空に入る式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の②に入る数を書きましょう。

- $549 + 21$
- $549 + 21 + 20$
- $549 + 21 + 20 + 15$
- $549 + 21 + 20 + 15 + 14$

『②に1から4の中から1つ選択すること、②に予想日の数を入れること』という解答の形式に当てはまっていなかったり、形式は理解していたが、エの数が正答から大きく違っていたりする子供が21.4%と多くいました。問題の意味を正しく読み取る力や問題を読んでおおよその見当を立てる力などが必要となります。

【算数考察】

国語に比べると無解答の割合が国や静岡県よりも高く、一人一人の理解度の差や問題に粘り強く取り組むことができなかつたことなどに課題が見られました。現在も進めていることですが、指導法工夫改善担当の教員を加えての少人数指導や3年生の放課後チャレンジ教室など、低・中学年のうちから、個への支援をさらに充実させることで、基礎学力の定着を図っていきます。

また、次項にある質問項目『算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか』において、肯定的な割合が低いことが分かりました。算数の学びが生きた力として発揮されるよう、多様な考え方を導き、より良い解決や結論を見出したり、日常生活に活用したりできるような授業を日々充実させていきます。

3 学習状況調査(児童生徒質問紙)から

学習状況調査は、主体的に学習に取り組む態度及び学習状況に関する内容を一人一人確認し、児童の人格形成や生き方を育てる目安として設定されています。富士市では、家庭と学校とが協力し、学力向上に努めていくように項目を決め、数値目標を設定しています。質問紙の調査結果には、本校の子供たちの良さが表れていました。

質問69項目中、33項目は、全国・静岡県ともに平均以上の肯定的な回答でした。

<全国や静岡県と比較して5%以上高い項目>

○携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか (本校 82.3% 県 70.0% 全国 71.1%)

○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか (本校 75.3% 県 68.3% 全国 67.1%)

- 学校に行くのは楽しいと思いますか (本校91.8% 県86.5% 全国84.8%)
- 5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて『自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる』 (本校85.8% 県79.7% 全国79.2%)
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないことについて、分かるまで教えてくれていると思いますか (本校95.3% 県88.4% 全国87.9%)
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか (本校91.7% 県85% 全国84.5%)
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか (本校94.1% 県89% 全国88.2%)
- 算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか (本校75.3% 県64.2% 全国63.6%)
- 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがあります (本校88.3% 県82.9% 全国83.2%)
- 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか (本校90.6% 県85% 全国85.6%)

### ＜全国や静岡県と比較して5%以上低い項目＞

- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができます (本校75.3% 県80.3% 全国80.7%)
- ・5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて『自分のペースで理解しながら学習を進めることができる』 (本校80% 県86.8% 全国85.5%)
- ・5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて『画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる』 (本校81% 県90.3% 全国89.8%)
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますと思いますか (本校77.7% 県82.9% 全国83.7%)
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか (本校74.1% 県79.3% 全国81.3%)
- ・算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか (本校77.7% 県85% 全国84.6%)
- ・英語の授業の内容はよく分かりますか (本校71.7% 県79.4% 全国78.3%)

### 【質問紙考察】

「学校に行くのは楽しい」の項目において、肯定的な割合が県や全国の数値を上回り、90%を超え、学校生活を楽しんでいる子供たちの姿が伝わってきます。「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」などの数値も高く、安心した学校生活が送れていることが伺えます。また、道徳や学級活動での話し合い活動が充実していることも分かり、子供たち一人一人の思いを大切にされた本校の研修の一つが表れていると言えます。

PC・タブレットなどのICT機器の活用に関する質問については、差が見られる結果となりました。一人一台のタブレットが配付されて4年目に入り、子供たちがタブレットを扱う場面は増えてきています。今後は、タブレットをどのように扱い、学びの質を高めていくかをさらに研究していくことで、子供たち一人一人に確かな力を育み、楽しく学んでいけるような教育活動を行っていきます。

全国学力・学習状況調査について、富士中央小の子供たちは、毎年、よい成果を収めています。学校では、日々授業改善を行い、富士中校区において9か年の子供たちの育ちを支えていけるよう教育活動の充実に努めていますが、ご家庭での教育、ご支援が子供たちの心の安定につながり、学習意欲を高め、学習の定着に大きく関わっていることは言うまでもありません。

富士中央小は、家庭、地域での学習環境が整っていることが何より大きな財産です。子供たちがたくましく未来を切り開いて生きる姿を思い描きながら、今後も保護者、地域の皆様と手を携えて教育活動に取り組んでまいりたいと考えております。ご家庭におきましては、これからも家庭学習の充実や規則正しい生活習慣の育成をお願いするとともに、引き続き、本校の教育活動へのご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。